



広報

かつやま

Katsuyama City Newsletter

1月号

No.580

平成16年1月8日発行

迎春

CONTENTS

新春座談会

平成15年を振り返って

アクションプラン21

Hot・話題

白山遠景(北郷町西妙金島より望む)

システム工房K²

帰山寿憲さん



山岸正裕 勝山市長

(株)エム・ウェーブ

前田吉尚さん



e-ver (エヴァー)

大道慎治さん



合資会社プログレシス
三屋一彦さん



ケイテール情報システム(株)
常務取締役
(勝山IT研究会会長)

木下克則さん



勝山市では、繊維産業や農業に続く地場産業として期待されるIT産業の方向性を探るため、奥越地域地場産業振興センターにインキュベート施設を設置しています。

私たちの生活の隅々まで入ってきている、ITや情報化の新しい波。その波をとらえてチャレンジするIT起業家たち。

今年の新春座談会は、山岸市長を囲んでインキュベート施設に入居している4人のみなさん、そして勝山IT研究会の木下会長にITの流れに乗ったこれからの新しい産業への夢について話していただきました。

新しい地場産業への挑戦

市長 新年明けましておめでとうございます。
います。

ーおめでとございます。

市長 本日はお集まりいただきまして
ありがとうございます。

今日は市が地場産業振興センターに
設置したインキュベート施設に入居い
ただいているみなさんにこれからの夢
などを話していただきたいと思ひます。

ーT研究会の木下さんにも同席を願
ってインキュベート施設の課題につい
て教えていただきたいと思ひます。

木下 私は地場産業振興センターの連
営委員の立場から、インキュベート施



インキュベート施設が設置されている
(財)奥越地域地場産業振興センター

設の設立運営にかかわってきました。
今日は、オブザーバーとして参加させ
ていただきます。

市長 まず帰山さんからお願ひします。

帰山 私は企業を対象にーT関係のコ
ンサルタント業務やソフトウェアサポ
ートをしています。本場にめざして
いきたいのは誰もが楽しくーTを使え
る世界の創造です。

市長 私も市民のみなさんにとってー
Tが身近になるためには帰山さんの視
点が大切だと感じています。前田さん
はどうですか？

前田 おもに首都圏の企業向けにソフ
ト開発をしています。今、勝山の地場
産業は衰退していると聞いてますが、
パソコン一台と電話回線一本があれば
勝山に暮らしていても東京同様の仕事
ができます。

地方から発信できる仕事かしたい。
そのつもりでがんばっています。

市長 営業はどうしているのですか。

前田 私がこちらでソフトを作成し、
弟が東京で営業を担当しています。

大道 私はコンピュータも結局はひと
つの道具に過ぎないと思ひています。

私は他の3人と違ってプログラムの
作成や保守管理ではなく、これまで接
する機会の少なかつた地域と地域、人
と人とのつながりをもてるようーTを
活用することを考えています。

市長 インキュベート施設を活用して
人的ネットワーク作りをしている



スポーツと同じようにパソコンに
親しむ子供が増えている

わけですね。

木下 他自治体のインキュベート施設
と比べ、勝山の特色は入居者相互のつ
ながりが強いことです。

市長 この人的ネットワークをひとつ
の武器として生かせると思ひ強いです
ね。

人材育成が カギとなる

三屋 勝山市は情報スーパーハイウエ
イによってネットワークの基盤が整っ
ているので、文化、教育などさまざま
な分野でーTの活用を図っていけると
思ひます。当然、これが産業振興にも

夢を追う

インキュベートで

新
春
座
談
会





つながっていくでしょうね。
市長 新たな地場産業をおこすことが地場産業振興センターに求められていると思います。

帰山 私はいわゆるUターン組なのですが、県外での経験から地場産業を振興するためには、その産業を支える地域の地盤を強化することが大切です。

例えばコールセンターを誘致してもその仕事をこなせる人材がいなければ



意味がありません。

大道 今は幼稚園の子どもでもインターネットを使うことができます。子どもたちにとってはコンピュータもテレビなどの家電製品と同じ感覚です。

前田 小中学校でも授業にパソコンを活用しているようですが、子どもたちに先生方が追いついていくのが大変なようです。

子どもは大人に言われなくても好き



なことなら夢中になってやります。ゲームをするだけではなく、コンピュータグラフィック、コンピュータミュージック、それにプログラミングなどにも小さい間から親しんでいくことが大切です。

市長 普段からしている「絵を描く」、「物を作る」行為をパソコンでするというだけで単に、ゲームをするよりずっと創造力が養える。そういう捕らえ方をするとおもしろいですね。

木下 実際に勝山でもロボットをつくらたり、プログラミングをしている中学生がいます。他にも逸材は勝山にいっぱいいるはずですよ。

市長 スポーツ教室と同じようにパソコンの好きな子、興味をもってやりたい子を集めて地域のクラブをつくるのもいいですね。

前田 勝山南高校の情報処理科を生かして特色のある高校にすることができないでしょうか。



市長 おもしろいですね。学区制がなくなり高校も工夫が必要な時代です。今後は、学力差以外の特色がより大切になると思います。

高齢化社会と

ITの役割

木下 それでは、次に高齢者のIT活用について考えてみたいと思います。勝山市も高齢化が進んでいます。これからは高齢者こそがITの恩恵を受ける時代が来ると思います。

市長 65歳以上のかたを高齢者として考えれば、毎年新しい高齢者が何百人も増えていくことになりました。いずれ自分も高齢者になっていく。そのときどういった社会をつかっていくかを考えていかなければならないと思います。

ITを活用して食料品など高齢者の買い物の手伝いができないでしょうか。こういった分野は、行政が力を入



れていかないとできないと思います。
木下 お年寄りには家にとじこもっているのではなく、元気に町へ出て行く。そのためには買物を済ませた商品がそのまま家に届く「地域交通・配送を支援するシステム」が必要です。ぜひ、そのようなしくみを整えていきたいですね。

前田 勝山市情報スーパーハイウェイで各公民館まで高速回線が来ているのならそれを使って何かできないでしょうか。

三屋 南米の貧しい家庭では、生活費を切り詰めて子どもをインターネットカフェに送り出している。自分たちの暮らしのレベルを上げるためにIT技術を身につけていく必要を感じているんですね。

私たちには、すでにインフラがありますが、逆にそういった危機感が欠けているように思います。



産業振興に向けた 情報拠点

帰山 勝山が生き残るためにもITをもっと活用していきたいです。市民に、インキュベート施設にいた会社があんな大きな会社になったという結果を出せるといいですね。

市長 ぜひがんばってほしいと思います。

木下 この施設を勝山市のITや産業振興に向けた情報拠点にしたいですね。市長 勝山市の商業者には成功体験が少ないので、すべてに対して消極的です。みなさんに期待しています。

帰山 情報スーパーハイウェイを活用して市民の人が実感できる形でITを生かしたいですね。

木下 私たち、IT研究会では各省庁の補助事業が活用できないかを考えています。産学官のつながりでわれわれと行政が一緒になって提言し、事業を進めていきたいと思っています。

大道 私たちインキュベート施設の入居者が市民と行政の橋渡しができると思います。

三屋 そのためにインキュベートの横のつながりを生かしていきたいです。

前田 それぞれの事業を育むためのこのインキュベート施設が勝山市の全体のインキュベートになるといいですね。

木下 われわれは施設を設置していただいたことを非常に感謝しています。



われわれも相互に協力して精一杯の努力をしていきたいと思っています。

市長 本来のインキュベートには卵を暖めて孵化させるという意味があります。暖めた卵が割れて何が生まれてくるのか楽しみにしています。

本日はありがとうございました。

—ありがとうございました。

注釈

※インキュベート：新しい産業への進出をめざすベンチャー企業等に建物・設備を賃貸し、育成していくこと。

※勝山市情報スーパーハイウェイ：市役所を中心とした半径3km以内の公共施設はADSLで、それ以外の公共施設は光ファイバーを敷設して構築した勝山市の地域イントラネット。

※インフラ：本来は「下部構造」や「基盤」のこと。ここでは、高速ネットワークや家庭のパソコン普及状況のこと。

平成15年

回顧録

「えちぜん鉄道」が全線開通し、市民待望の鉄路が約2年4か月ぶりに復活しました。

初の「女性模擬議会」では、質問に立った女性議員が市長をはじめ関係部課長と活発な議論を繰り広げました。

市民活動の拠点となる「市民活動センター」がオープンしました。今後、各種団体、市民活動に関する個人や団体の交流施設としての期待が高まります。また、エコミュージアム構想に基づく「わがまち元気発掘事業」や、市民の熱気で当日の悪天候を吹き飛ばした「勝ち山輪舞2003 かつやまワッショイ」など、市民パワーを結集された1年となりました。

- 1月1日 市民年賀式
- 1月6日 出初式
- 1月10日 ノーレジ袋デー(マイバック運動)キャンペーン出発式
- 1月13日 成人式
- 1月17日 「えちぜん鉄道」鉄道事業認可
- 1月26日 かつやま年の市
- 2月7日 生涯学習のまちづくり大会
- 2月9日 雪中スポーツ大会
- 2月22日 勝山左義長まつり(〜23日)
- 3月5日 3月定例会(〜26日)
- 4月13日 春季消防訓練・走りやんこ
- 5月1日 岩屋オートキャンプ場オープン
- 5月27日 勝山市女性模擬議会
- 6月2日 6月定例会(〜17日)
- 6月13日 「勝山市エコミュージアム協議会」設立
- 6月19日 「勝山市男女共同参画推進会議」委員委嘱式
- 6月21日 教育改革アクションプラン21
「教育シンポジウム」
- 7月19日 「えちぜん鉄道」部分開通・出発式
- 8月1日 市民活動センター開所
- 8月3日 勝山市議会議員選挙投票日
- 8月8日 第27回全国高等学校総合文化祭
福井大会(〜12日)



初の女性模擬議会で、女性議員ら山岸市長をはじめ、関係部課長と熱のこもった議論を繰り広げました。



毎月10日、20日を「ノーレジ袋デー(マイバック運動の日)」と定め、買物客らに自分の買物バックを持参するよう協力をよびかけています。



雨を吹き飛ばすかのような熱気に包まれた「勝ち山輪舞2003 かちやまワッショイ」。市民のパワーが訪れた約4500人の観客を魅了しました。



5月にオープンした若屋キャンプ場。シーズンになるとたくさん家族連れなどでにぎわいを見せています。



長尾山総合公園を起点にした新コースで開催された奥越マラソン勝山大会

- 8月13日 「勝ち山夏物語」(～16日)
- 8月18日 第2回勝山市子ども議会
- 8月19日 かちやまアスペン音楽祭2003 (～23日)
- 8月23日 白山文化フォーラム03
- 9月1日 勝山市表彰式(市政功労者)
- 9月11日 9月定例会(～25日)
- 10月6日 常陸宮ご夫妻
県立恐竜博物館ご視察
- 10月9日 越前勝山ふるさと観光物産展 (～10日・大阪市)
- 10月12日 奥越マラソン勝山大会
- 10月13日 スポーツフェスティバル2003
- 10月19日 「えちぜん鉄道」
勝山ー永平寺口間開業により
全線開通
- 10月25日 各地区町民運動会
- 11月3日 第3回「うまいもん祭り」
- 11月8日 勝山市教育委員会表彰式
- 11月14日 かつやま「のぞみフェスタ」
- 11月19日 県道大野・勝山線開通
(仮称) 福祉健康
いきいきセンター起工
- 11月23日 鉄道まちづくりシンポジウム
- 11月29日 林道高平線開通
- 12月5日 12月定例会(～19日)
- 12月14日 健康チャレンジ達成者のつどい



鉄道まちづくりシンポジウムでは、全国各地の地方鉄道関係者らとの連携をとる「鉄道まちづくり会議」の組織が決定されました。



健康チャレンジ達成者のつどいでは、参加者のこれまでの体験談などが発表されました。



待ちに待った鉄道の復活。えちぜん鉄道の勝山ー永平寺口間開通記念イベントでは、たくさんの市民が訪れ、みんなで開通を祝いました。

教育に関心を!! 子どもたちは次代を担う地域の宝

教育改革『アクションプラン21』の中間報告

勝山市では、家庭・地域・学校で、個人または各種団体が“地域の子どもたちを活かし、正す”ためのさまざまな活動、「教育改革『アクションプラン21』」を繰り広げています。

これは、勝山市の魅力を再発見し、いつまでも住みたくなるまち、夢のあるまちにする『ふるさとルネッサンス』の理念にもつながる、地域の実情に応じて住民の皆さんが自ら考えて取り組んでいく**地域ごとの子どもたちを交えた活動**の総称です。まもなく3年目を迎えようとしているこの取り組みが、少しずつ地域に定着し、成果をあげてきています。

1月号から3月号までの3回にわたり、「教育改革『アクションプラン21』」の中間報告として平成15年度の活動状況を紹介させていただきます。これから市民全員で平成16年度の活動目標を一緒に考えてみませんか。

今月号では、各小学校区における活動を通して「家庭と地域と学校で」の様子をお伝えします。

Part I 家庭と地域と学校で

地域で子どもを育てよう

平泉寺小学校区

■「わいわい広場」では、子どもと民生委員が中心となって、放課後や土曜日に、つくりものや伝統料理講習など地域との交流活動を行っています。夏祭りの「かちやまワッショイ」には地域のみなさんと一緒に練習をしたり、ハッピーを作ったりして地域全体で参加しました。



「わいわい広場」でお年寄りから縄の作り方を習う子どもたち



先生も子どもたちといっしょに「ワッショイ、ワッショイ!!」



ハッピーはおかあさんたちの手づくりで
広報かつやま1月号 No.580

親子でつくるチャレンジ目標

成器南小学校区

■「夢を育もう・家族と時間の中で」をテーマに、夏休みのチャレンジ目標を実践しました。また、その結果を生かして、継続して活動しています。

夢 チャレンジ目標の内容 (児童一人一人の個人目標)

- 自由研究をがんばる(工作、観察、実験)
- 本をいっぱい読む
- 詩を覚える
- 泳げるようになる
- マラソン、ジョギング
- 逆上がりができるようになる
- 家のお手伝い
- 料理をつくる
- 野菜や生き物を育てる
- 父親の職場見学

19の
こんな夢にむかってチャレンジ

まっぴにけいしん

がんばりたいこと

クロール25mお泳げるようになる

そのためにこんな努力をします

やすますれんしやうにいく

お父さんの協力

できるだけ応援に行く
グラフや表は目に見えるかたちで示す

僕の夢、絶対かなえるぞ!

地域一体となったあいさつ運動

村岡小学校区

■PTAとむろこまちづくりの会では、独自の「あいさつワッペン」を作成し、地域のかた全員に配布しています。学校行事の際にはワッペンをつけた地域の人々、保護者、教職員が街頭あいさつ運動を行っています。

また、「あいさつ幟」を作成し、学校周辺の通学路に設置するなどあいさつのできる環境づくりを整えています。

ワッペンのように
笑顔であいさつしたいな



お父さんも朝からがんばります

郷土を愛する心を養おう

成器西小学校区

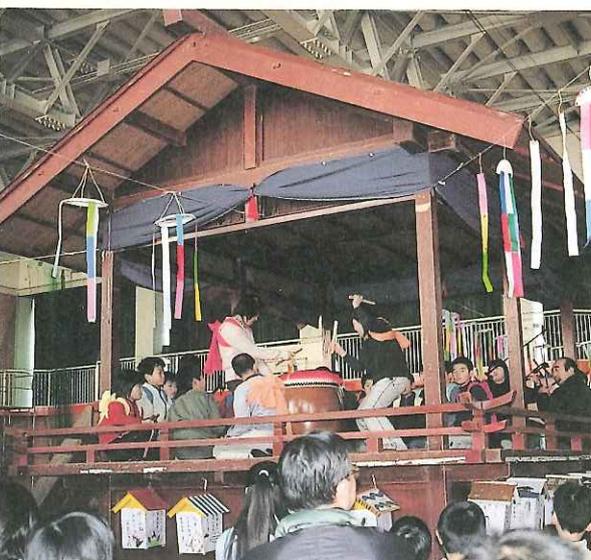
■PTAと学校が中心となって「西の子満10(マンテン)」カードを作成し、各家庭に配付しています。また郷土の歴史を学び、郷土を愛する心を養うことをねらいとして左義長のやぐらを体育館に設営し、本番さながらの祭りを演出しています。

まんてん
西の子満10
～家族みんなで考えよう～

- ①元気にあいさつしよう。
～笑顔に、友達に、五所の人に～
- ②朝・昼・夜、規則正しく食事をしていますか？
～食べることで、元気のもとだよ～
- ③将来の夢をもちていますか？
～大きな夢でも、小さな夢でもいいんだよ～
- ④読書の習慣は、ありますか？
～本は、読の習慣だよ～
- ⑤何事にも、興味を持って取り組もう。
～不思議発見・はてなはどうなってるのかな～
- ⑥外で、おもしろい身体を動かそう。
～青空の下は、気持ちがいいんだよ～
- ⑦家庭での役割はありますか？
～お手伝いって、みんなが幸せになるんだよ～
- ⑧地域の活動にすすんで参加しよう。
～五所のあそび・おばあさんから学ぼう～
- ⑨物を大切にしよう。
～時間や環境を大切にしよう～
- ⑩一日一度は、家族全員で会話をしよう。
～みんなそろって笑顔でいっぱい、楽しいよ～

<子供の力を信じて見守っていきましょう！>
成器西小学校PTA

毎日点検 満10カード



「ちょーよはなよ～」体育館のやぐらで浮かれます



子どもたちで進めるアクションプラン

三室小学校区

■子どもたちの自主運営による生活発表や子供会を中心としたクリーンアップ作戦を地域とともに進めています。また、保護者を対象とした「家庭教育学級」には、ほとんどの親が参加をしています。



どうかな? お餅はできたかな?



積極的な子どもたちを育てます



心もクリーンアップしよう!

町の歴史を知って町に誇りをもつ

荒土小学校区

■町のウォーキングに参加し、エコミュージアムで整備された町の史跡、壇ヶ城の見学も行いました。

ウォーキングには中学生も積極的に参加し、地域をあげた取り組みになっています。



史跡巡りのお手伝いをする中学生



フウフウ言いながら壇ヶ城に登る子どもたち

地域をあげて「あかとんぼ村」

野向小学校区

■青年会議所、学校、地区が一体となった「あかとんぼ村」の活動を通じ地域の一員としての自覚を深めました。また、「わいわい野向っ子まつり」でも生産することの喜びや農業の大切さを学びました。



「杵回し」って大変だなあ……



稲刈りと「はさ掛」に精を出す子どもたち



みんなで餅つき楽しいよ!

北郷小学校区

■「あいさつ」を教育改革のキーワードにして、すべての保護者が校門前であいさつ運動を繰り広げました。校内では、児童が「あいさつふりかえりカード」に自己評価を行い、学校全体で推進しています。また、地域のお年寄りとの交流活動も盛んです。



雨に負けずに「おはようございま〜す!」



おじいちゃん先生の碁暮教室

はいや踊りでまちづくり

鹿谷小学校区

■鹿谷小学校の伝統である「あけぼの運動」で「あいさつ」を実践しています。また地域あげでの「ヨサコイ踊り」や北前船ゆかりの「はいや踊り」など、踊りを通じて世代間のふれあいを満喫しました。



町民みんなではいや踊りの輪



明るいあいさつ「おはようございます」

地域行事は自分たちの手で

中学生が主体となって取り組む活動

■中学校区ごとに夏祭りや町民運動会の企画などに取り組んでいます。また、勝山警察署の提案で各地区の団体や中学生が中心になって、河川清掃を行いました。こうした奉仕活動や地域行事への参加を通して青少年の健全育成を図っています。



不法投棄の山に挑む中学生



さあ、集めるぞ、淀川のごみ!

町民運動会では選手や競技役員として頑張りました

“安全と発展”

竜に願いを込めて

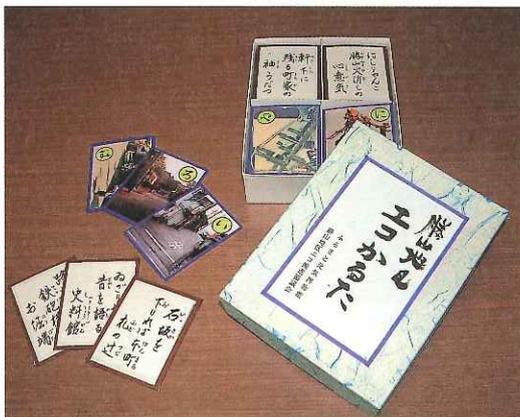
えちぜん鉄道の発展とこれからの安全運行を願い、兵庫県西宮市の陶芸研究家の龍野正行さん(69)から、双頭の竜を描いた陶壁画がえちぜん鉄道勝山駅に寄贈されました。龍野さんは戦時中、勝山市に疎開しており、当時はよく電車を利用したことで、この鉄路には特別の思い入れがあるとのこと。

今年「えちぜん鉄道」として鉄路が再開されると聞きつけ、その喜びを胸に約半年前から「よみがえるえちぜん鉄道」と題したこの陶壁画を手掛けてこられました。

12月1日の「入魂式」では、山岸市長が竜に筆で目を入れ壁画が完成。山岸市長はこの竜のように沿線のまちが発展していけるようがんばりたい」と感謝の言葉を述べました。この壁画は、駅待合室に飾られています。



かるたで歴史に親しむ



地元に残る古い地名や歴史に親しんでもらおうと、勝山地区エコ推進協議会(会長伊藤俊一さん)は、旧跡や名所を題材にした「エコかるた」を作製し、地区の小学校や図書館などに寄贈しました。

これは、同協議会の丸屋仁志さん(本町2丁目)が撮り歩くなどした名所・旧跡の写真による取り札とその歴史やいわれを紹介した読み札をセットにした手づくりのかるた。約2か月かけて96枚セットを10組作りました。

かるたには、本町に勝山藩の「高札」が掲げられていたことや、「鉄砲横町」など今ではあまり知られていない場所などが親しみやすく取り上げられています。

サンタさん

ありがとう!!

村岡青年団(団長松井猛さん)は、クリスマスイブの12月24日に「サンタクロース宅配サービス」を行いました。

これは、世界中の子どもたちが楽しみにしているクリスマスの日に、夢を与えたいと考えたもので、この日は村岡地区内で希望のあった各家庭へプレゼントを持って回りました。

訪問先の子どもたちの「サンタさん!!」の掛け声に合わせて、サンタクロースとトナカイの格好をした団員らがさつそうと登場! 子どもたちは、驚きながらもうれしそうに顔でサンタクロースからのプレゼントを受け取っていました。

今後は、地区を拡大するなどして、たくさん子どもたちに夢の贈りものをしていく予定です。



勝山市個人情報保護条例の

制定などを可決

12月定例会市議会が12月5日から19日までの日程で開催されました。勝山市個人情報保護条例の制定や人事院勧告にともなう職員給与の削減に関する専決処分など21議案を承認および可決、平成14年度決算2件を承認、陳情1件を採択、2件を主旨採択、意見書1件を採択しました。

また勝山市教育委員の任命および勝山市選挙管理委員の選挙を行いました。

決まったおもな内容

【予算等】

一般会計を742万2千円増額し、124億5039万5千円にしました。

特別会計は下水道事業会計、農業集落排水事業会計、簡易水道事業会計で合計1563万円増額、国民健康保険会計、介護保険会計、市有林造成事業会計で合計2803

万1千円減額しました。企業会計の水道事業会計は803万3千円減額しました。

【条例の制定等】

- ・勝山市個人情報保護条例の制定
- ・勝山市税条例の一部改正
- ・勝山市立児童センターの設置及び管理に関する条例の一部改正

【その他】

- ・勝山市教育委員会委員の任命について

多田誠治氏(荒土町清水島)
荒井眞紀子氏(村岡町黒原)
大六清和氏(平泉寺町平泉寺)



国保年金だより

20歳になったら国民年金

国民年金は、老後の支えになるとともに、障害年金や遺族年金の支給制度などの役割もあり、決して若い人達にも無縁なものではありません。

20歳になったら国民年金に加入しましょう。

学生納付特例制度を

ご存知ですか

20歳以上のかたは、国民年金に加入していただくことになっています。しかし、学生は収入のない人がほとんどであることから、在学期間中の保険料を社会人になってから納める「学生納付特例制度」を設けています。

学生本人の前年の所得が68万円以下のときは、届出(申請)をして承認されれば保険料の納付が猶予されます。

* 学生納付特例期間中の不慮の事故による障害や死亡は、障害年金や遺族年金の対象になりません。

* 学生特例期間中は、老齢基礎年金の受給資格期間には算入されませんが、年金額には反映されません。

* 学生納付特例は、届出(申請)のあった月の前月から承認されます。市役所市民生活課で申請してください。

* 学生である間は、毎年度届け

出る必要があります。

公的年金の源泉徴収票が 交付されます

社会保険業務センターでは、国民年金、厚生年金保険の対象となる年金受給者に平成15年分の源泉徴収票を作成し、1月末日までに順次送付します。

源泉徴収票に記載されている事項は、その年1年間に支払われた年金の総額、社会保険料(介護保険料)の額、源泉徴収税額および控除内容等となります。

2つ以上の年金の支払者に扶養親族等申告書を提出している人や年金以外に給与等の所得のある人または公的年金等の雑所得の合計額が各種所得控除の合計額を超える場合は、確定申告の際に添付書類として必要ですのでたいせつに保管してください。

年金額の確認および年金の手続きについての問合せは福井社会保険事務所(福井厚生年金会館裏) ☎0776-23-10002
国民年金に関する問合せは市民生活課国保年金グループまで
(☎内線2509・2507)

償却資産の申告は

2月2日まで

事業用資産（土地・家屋は除く）を所有しているかたは、毎年償却資産の申告が必要です。前年度で申告しているかたは、異動資産分（新規および減少）について申告してください。

申告用紙や記載要領はすでにお届けしていますので、申告期限の2月2日（月）までに税務課へ提出してください。

問 税務課（☎内線245・246）

要介護認定者の 障害者控除

介護保険の要介護認定で、要介護度1以上の判定を受けているかたは、確定申告等で障害者控除の対象になる場合があります。

健康長寿課では、障害者控除の申請受付・認定を行い、証明書を発行していますので、詳細についてお問合せください。

ただし、障害者手帳を交付されているかたは除きます。

申・問 健康長寿課（☎内線511・512）

確定申告を忘れずに

所得税・市県民税の申告は、2月16日（月）から3月15日（月）までです。忘れずに確定申告をしましょう。地区別に開催する申告受付の日時と会場は、「広報かつやま」2月号でお知らせします。

問 税務課（☎内線243・244）

平成15年度生涯学習の まちづくり大会

とき▼2月7日（土）午後1時30分～4時

ところ▼教育福祉会館

参加料▼無料

内容▼〇わがまち元気発掘事業実践発表、パネルディスカッション

〇勝山の郷土料理を楽しむ（おそろ・なれずし・ぜんまい煮・ささずし・里芋ころ煮・きなこの白和え・紅白なます・里芋コロッケ・三杯漬）

※展示コーナーでは、まちづくり実践活動のパネルを展示します。

※市民のみなさんの参加をお待ちしています

問 生涯学習課（☎内線482）

携帯電話利用に ついての学習会

たくさんの方が利用している携帯電話。あなたは、携帯電話についてどこまで知っていますか？

携帯電話の仕組み、廃棄の方法、電磁波、迷惑着信などに関する学習会で理解を深めましょう。（参加自由）

とき▼1月28日（水）午後3時～5時

ところ▼教育福祉会館

講師▼NTTドコモ 北陸担当者

問 市民生活課（☎内線255）

2月7日は

「ふるさとの日」

県では、福井県が誕生した2月7日を「ふるさとの日」と定め、記念行事の開催を行います。この機会に、郷土について理解と関心を深め、より豊かなふるさとを築きましょう。

問 福井県県民生活部男女参画・県民活動課（☎0776-20-0286）

国の教育ローン

「国の教育ローン」は、高校・大学・短大・専修学校・各種学校や外国の学校等に入學、在學する子どもをもつご家庭を対象とした公的な融資制度です。どうぞご利用ください。

融資金額▼1人 200万円以内

利率▼年1.65%（平成15年12月1日現在）返済期間▼10年以内

申 国民生活金融公庫福井支店（☎0776・331755）

神経芽細胞腫検査の休止のお知らせ

生後6か月の赤ちゃんのおしっこをろ紙にしみ込ませて検査をする「神経芽細胞腫検査」が1月30日をもって休止になります。

※1月30日までに検査を希望されるかたは、母子健康手帳内の「検査ろ紙」を郵送してください。ただし、1月30日現在で生後6か月に満たない場合は検査を受けられません。

※1月30日必着
問 奥越健康福祉センター（☎8810359）



リサイクル情報

●譲ってください●

和太鼓、除雪機、男児用スキーセット、ぶりきのおもちゃ、自転車、マレットゴルフのセット、食器棚、三味線、仮装道具、女児用自転車、シングルベッド、エアロバイク、全自動洗濯機、テレビ、小型冷蔵庫、ストーブ、ソファ、水槽、プラモデル、うす(白)

●譲ります●

アイロン、セミダブルベッド、じゅうたん、学習机、ベビーラック、車付折りたたみベッド、エアウオーカー、自動あんま器、鏡台、子供用室内用ブランコ、室内用滑り台、軽自動車タイヤ、和だんす、洋だんす

問 消費者センター (☎内線254)

求人情報

1月5日現在

No.	職 種	求人数	年齢(才)	賃 金(円)	事業所・勤務地
1	技術設計 管 理	1	不問	200,000~ 300,000	株野田電機 勝山工場 荒土町松ヶ崎
2	フ ロ ア ー 厨 房 係	1	30歳以下	150,000~ 200,000	㈱エスエス福寿ラーメン勝山店 郡町2丁目
3	自動車整備士	1	35歳以下	120,000~ 260,000	㈱エスエス自動車整備 荒土町新保
4	レース編立工員	1	25~45	128,000~ 151,000	(有)三好レース 滝波町3丁目
5	縫 製 工	3	50歳以下	126,880~ 148,000	㈱セイコウ勝山工場 下高島
6	電気工事士	1	30歳以上	160,000	(有)陽藤電設 片瀬町1丁目
7	介 護 職	パート 5	不問	時給 800~900	社団法人 勝山福祉(さつき苑) 片瀬
8	看 護 師 (介護支援専門員)	パート 1	25~50	時給 1,253	福井社会保険病院 長山町2丁目
9	販売スタッフ	パート 1	40歳以下	時給 700~800	コスメティックスフタバ 元町1丁目(サンプラザ内)

問 ハローワーク勝山 (☎88-1286)

雇用促進相談コーナー

勝山市では、雇用促進相談コーナーを開設し、雇用情報アドバイザーによる相談を行っておりますので、ぜひご利用下さい。

問 商工観光課 (☎内線275)

芳野町1丁目、2丁目の 地番・戸籍の表示が変わります (住所は変わりません)

現在、芳野町1丁目および2丁目で、地番を住所と関連付ける「字地番整備事業」をすすめています。

新しい地番は、法務局から土地所有者に対し2~3月にかけて通知されます。また、戸籍の変更は3月ごろに予定しています。作業が済み次第市民生活課から世帯主宛てに通知いたします。

例として、下記のように変わります。

住所	芳野町1丁目1番1号	➔	変わりません	
地番	勝山市85字1番1		芳野町1丁目801番1	
本籍 (戸籍)	2通りの表示 があります		①芳野町1丁目42番地	芳野町1丁目300番地
			②芳野町1丁目1番地	変わりません

今回の事業で、地番、戸籍の変更により運転免許証などを書き換える必要が生じた場合は、お手数ですが関係機関で所定の手続きをお願いします。

その際に手続きに必要な住民票については無料で交付させていただきますので、市民生活課窓口にてお申し出ください。

問 総務課 (☎内線221)

ご注意ください!
新手の『かたり商法』

最近、「市役所から依頼された」などと言って、個人宅の排水設備の清掃を行い、法外な金額を請求するという新手の『かたり商法』の被害が出ています。

市から業者へ個人宅の排水設備の清掃作業を依頼することはなく、またそのような検査制度はありません。(浄化槽は法定検査制度あり)

おかしいなと思ったらきちんと断りましょう。なお、排水設備を清掃する場合は、安心できる市内の業者などをご利用ください。

問 上水道課 (☎内線3022)



ナイター クロスカントリースキー教室

とき▼1月26日(月)～30日(金)
午後7時～9時
(午後6時50分集合)

ところ▼長尾山総合公園特設コース

対象▼小学4年生以上のかた
定員▼40名

受講料▼無料

申込締切▼1月23日(金)

(ただし、定員になり次第締切らせていただきます。)

申・問 体育課 (☎内線492)

雪中スポーツ大会 出場チーム募集

とき▼2月11日(水) 午前9時～午後1時(午前8時30分より受付)

ところ▼県立恐竜博物館前駐車場

内容▼

○ドッジボール(小学校低学年の部・高学年の部) 1チーム8名。

○ソフトバレーボール(中学生以上) 1チーム4名。

※その他、すべり台やクロスカントリースキーなどの体験。また会場では温かい豚汁も用意します。

申込締切▼2月4日(水)

申・問 体育課 (☎内線492)

平成16年 勝山左義長まつり記念 川柳コンクール作品募集

課題

『勝利』 『山里』
『左利き』 『義理』
『長靴』

応募方法

- ・400字原稿用紙(20×20)を使用し、1課題ごとに2句を連記すること。
- ・投句料は無料
- ・用紙末尾に郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記すること。

投句締切 3月8日(月) 必着

送り先 〒911-8501 勝山市元町1丁目1番1号
勝山市産業部商工観光課内

「勝山左義長まつり記念川柳コンクール」係宛
※なお、左義長まつり会場に設置される投句箱へ投函していただいても結構です。

主催 勝山左義長まつり実行委員会

問合せ 商工観光課 (☎内線272)

冬の運動不足を 解消しよう!

○冬だープールに行こう!

プール無料開放のお知らせ

冬の運動不足を解消していただくため、左記のとおりプールを無料で開放します。健康づくりにぜひご利用ください。

とき▼1月18日(日)、2月15日(日)、3月21日(日) 正午～午後3時

ところ▼そつこスイミングクラブ

※水着と水泳帽子が必要です。

申・問 健康長寿課 (☎内線515)

○健康運動教室の開催

室内で簡単にできる健康運動教室を開催します。お友達を誘ってご参加ください。

とき▼1月25日(日) 午前10時～11時(次回は2月29日(日))

ところ▼教育福祉会館
持ち物▼タオル、バスタオル(敷物)、内ズック、お茶(水分)等

講師▼健康運動指導士 村井弥生さん

申込期限▼1月20日(火)

申・問 健康長寿課 (☎内線515)

勝山公民館 パソコン相談会

勝山公民館では、パソコンの使い方などで質問や相談のあるかたを対象に相談会を実施します。

相談会では、パソコンサポーター(指導者)が、わかりやすくお答えします。相談内容は次のとおり。

- ①基本ソフト(OS)の操作
- ②応用ソフトの起動および終了
- ③文字の入力と変換
- ④簡単な文章の作成
- ⑤ホームページの見方
- ⑥電子メールの作成、受信・送信方法

対象▼市内在住のかた
受付▼事前に勝山公民館へ電話予約をしてください。

相談料▼無料

相談日▼1月28日(水)、2月4日(水)、18日(水)
午前9時～午後4時

申・問 勝山公民館 (☎内線551)

毎月1日、16日は

ノーマイカーデー

みんなで参加の輪を上げよう!



★外出するとき、無意識のうち握るハンドルを握るとき、車の生み出す風を少し見直してみませんか?
★マイカーを少し活用してみませんか?

恐竜博物館催し案内

1/18
(日)
PM1:00~3:00

恐竜ふれあい教室
「親子で恐竜おりがみに挑戦」

対象▶4歳~小3の親子 40組
申込▶往復ハガキ、E-mail

2/15
(日)
PM1:00~2:30

生物の歴史を探る④
「木がたどってきた道
—樹木の進化—」

対象▶一般 90名
申込▶電話、FAX、E-mail

【休館日のお知らせ】

展示室の燻蒸（くんじょう）作業のため次の期間は休館といたします。
1月27日(火) ~30日(金)

申込・問合せ先 〒911-8601 勝山市村岡町寺尾51-11
福井県立恐竜博物館 ☎88-0001 FAX 88-8700
E-mail=info@dinosaur.pref.fukui.jp

ふれあい交流館

勝山ニューホテル催し案内
☎88-2110

新年会ご予約受付中

日中のご宴会大歓迎！
ご宴会新メニュー充実！

鍋料理新発売！（キムチ鍋・寄せ鍋）
ご予算・料理等ご相談承ります。
6階お座敷席完備（要予約）

1月のバイキング

とき 1月23日(金) ~25日(日)
昼の部 AM11:30~PM2:30
夜の部 PM5:30~9:30

料金 大人 1,700円
子供 900円（4歳~小学生）
ソフトドリンク付（税込）



**有料道路の障害者割引
制度が改正されました**

有料道路通行料の割引を受けられる際に、身体障害者手帳や療育手帳とあわせて提示が必要であった「割引証」が廃止されました。

これにより、今後も割引を受けたい場合には、福祉事務所において所定の手続きが必要となります。

猶予期間として、旧制度（割引証の提示）での通行は、平成16年5月31日までとなっていますので、お早めに手続きをお願いいたします。

また、ETC（ノンストップ走行）の割引制度も開始していますので、ご利用のかたは手続きをお願いします。

問 民生児童課（☎内線5003）

「手染めの会」会員募集

奥越地域地場産業振興センターでは、繊維産業への支援の一環として地元で織られた繊維の有効活用や商品化などを考える「手染めの会」を結成します。

興味のあるかたはぜひご連絡ください。

活動開始日▶2月頃から
活動内容▶

○センターで開発した「和紙布（わしふ）」やハイテク繊維など個人的な布地を使つての衣料製作

○パッチワークや小物づくり

○草木染や柿渋などの手染め など

問 奥越地域地場産業振興センター
☎88・3700 または、勝山市繊維協会（☎87・3178）

伝統行事

かつやま年の市

とき 1月25日(日)

午前8時30分ごろから

ところ 本町通り

滝波のお面さんまつり

とき 2月11日(水)

午前10時~午後2時

ところ 滝波町ふれあい会館

谷のお面さんまつり

とき 2月16日(月)

午前10時~午後4時

ところ 谷公民館

みんなおいでよ、自然の家へ「冬の森たんけん」参加者募集

とき▶1月31日(土) 午前10時

ところ▶奥越高原青少年自然の家

対象者▶小・中学生およびその保護者（小学3年生以上は子どものみでの参加可）

定員▶50名

内容▶ハイキング、かまくら作り、雪遊び

参加費▶1人、300円

準備物▶弁当、水筒、手袋、長ぐつ

申・問 奥越高原青少年自然の家「冬の森たんけん係」
☎67・1321
FAX 67・1721
勝山公民館（☎内線551）

1歳半児健康診査

(平成14年7月生まれ)
2月6日(金)
PM1:00~2:00
教育福祉会館

3歳児健康診査

(平成12年12月生まれ)
1月16日(金)
(平成13年1月生まれ)
2月13日(金)
PM1:00~2:00
教育福祉会館

1~2ヶ月児子育て教室

1月19日(月)
AM10:00~11:30
教育福祉会館 娯楽室
子育てについてのグループワーク
保健師による講義

もぐもぐごっくん教室
(離乳食教室)

1月20日(火)
AM10:00~11:30
教育福祉会館 娯楽室

母子クリニック

1月23日(金)
PM1:00~2:00
教育福祉会館 娯楽室
●身長体重測定
●小児科医師および保健師による育児相談(乳幼児)
※医師による育児相談は要予約

機能訓練事業

(毎週木曜日)
1月15日・22日
2月5日・12日
PM1:30~3:00
教育福祉会館 ホール

健康運動教室

1月21日(水)
2月4日(水)・18日(水)
PM1:30~2:30
教育福祉会館 ホール
※有酸素運動指導

健康体操教室

(毎週金曜日)
1月16日・23日・30日
2月6日・13日
AM9:00~10:00
教育福祉会館 娯楽室



「続 こつ骨しま専科」のお知らせ

掲示板

- と き 1月14日(水)、2月25日(水)、3月10日(水) AM9:30~10:30
- と ころ 村岡公民館
- 講 師 (有)セルヴィス 健康運動指導士 山崎知代美さん
- 参加費 無料

※当日は運動ができる服装と内ズックをお願いします。

申・問 健康長寿課健康増進グループ (☎内線515)

毎月21日は 健康の日

アニメ上映会 PM1:30~
2月8日(日)

おはなしでてこい PM2:00~
2月14日(土)

絵本の森(よみかかせ会) PM2:00~
1月24日(土)・31日(土)
2月 7日(土)

絵本と手品のつどい
-K&Pエロ- PM2:00~
1月25日(日)

漢詩鑑賞講座 PM2:00~
1月21日(水)

貝びな教室 PM1:30~
1月31日(土)

特別休館のお知らせ(図書点検のため)
2/17(火)~2/21(土)
期間中、返却本はポストへ。ただし、ビデオは
閉館日を待って、カウンターまでお返しください。

勝山市立図書館
☎88-6000



マリアおばさん
ダイナウインジョーズ
田中 薫子 訳作



狐笛のかなた
上橋 菜穂子 作



雪国の自然と暮らし
市川 健夫 著



ゆきのともだち
イウン・ホワイフロウサク
テイファンニ・ピークエ



きつねのかみさま
あまん きみこ 作
酒井 駒子 絵



なかよし
さとう わきこ 作・絵



PAULA
パワラ、水泡なすもろき命
イザベル・アジエンデ
管 啓次郎 訳 著



近藤勇
小説
近藤勇
童門 冬二 著



二百年の子供
大江 健三郎 著



ダライ・ラマ
存人は破壊的な感情を持つのか
ダニエル・ゴールマン 著



水が伝える愛のかたち
江本 勝 著



建物博物館
広岡 祐 著

こども図書

一般図書

図書新着情報

相談員=敬称略

年金・労務相談

2/4(水) AM9:00~PM1:00
教育福祉会館 教養室
相談員▶乾 滋
問 社会福祉協議会
☎内線531

社会保険相談

2/18(水)
AM10:00~PM3:00
勝山商工会議所 ☎88-0463
相談員▶福井社会保険事務所職員
問 福井社会保険事務所
☎0776-23-1002

児童相談

1/20(火)、2/3(火)
AM10:00~PM4:00
教育福祉会館 第2研修室
相談員▶県総合福祉相談所相談員
問 民生児童課児童福祉グループ
☎内線506

結婚相談

毎週木曜日
第1・3木曜日 PM1:00~6:00
第2・4木曜日 PM6:00~9:00
教育福祉会館 面接室
問 勝山市婦人福祉協議会事務局
民生児童課社会福祉グループ ☎内線502

中小企業労働相談

毎週月・火・木・金曜日 AM9:00~PM5:00
奥越合同庁舎 ☎65-1280
相談員▶貝川 勉
問 県労働政策課
☎0776-20-0389

定例相談

(無料相談)

1/16~2/18

人権相談

1/21(水)・2/4(水)・2/18(水) AM9:00~PM1:00
教育福祉会館 欄の間、桜の間
相談員▶1/21 宇田勢津子、2/4
大滝利夫、2/18 増田公輔
問 福井地方法務局大野支局内
大野人権擁護委員協議会 ☎66-2249

交通事故相談

1/21(水)、2/18(水)
AM10:00~PM3:00
教育福祉会館 蘭の間、桜の間
相談員▶未定
問 福井県交通事故相談所(電気ビル内)
☎0776-21-1111

補聴器相談

1/26(月)、2/9(月)
AM9:00~12:00
教育福祉会館 蘭の間
問 民生児童課社会福祉グループ
☎内線503

一般健康相談

毎週火曜日 AM9:00~10:30
奥越健康福祉センター
相談員▶大西良之
問 奥越健康福祉センター
☎88-0359

エイズ相談 (血液検査実施)

1/26(月)、2/9(月)
PM1:00~2:30
奥越健康福祉センター
問 奥越健康福祉センター
☎88-0359

行政相談

1/21(水)、2/18(水)
AM9:00~PM1:00
教育福祉会館 蘭の間、桜の間
相談員▶深谷久枝・竹内範国
問 福井行政評価事務所
☎0776-24-0403

登記相談

1/21(水)
AM9:00~PM1:00
教育福祉会館 蘭の間、桜の間
相談員▶法務局職員
問 福井地方法務局大野支局
☎66-2249

女性相談

1/16(金)
AM10:00~PM3:00
教育福祉会館 第2研修室
相談員 福井健康福祉センター相談員
問 福井健康福祉センター
☎0776-36-1116

法律相談 (要予約)

1/28(水)
AM9:00~PM1:00
教育福祉会館 教養室
相談員▶北川穂ほか
問 社会福祉協議会
☎内線531

心配ごと相談

毎週月~金曜日 AM9:00~PM5:00
夜間相談=水曜日 PM6:00~8:00
教育福祉会館 社会福祉協議会事務局
問 社会福祉協議会
☎内線531

小・中・高校生と親の悩みごと相談

毎週月~木曜日
AM9:00~PM4:00
市子どもセンター (旧西幼稚園)
青少年室
問 市子どもセンター青少年室
☎87-0101



1月22日(木) (成分献血)

場所 JAテラル越前
勝山ふれあいセンター
時間 AM 10:00~12:00
PM 1:00~4:00

2月16日(月) (成分献血)

場所 教育福祉会館
時間 AM 10:00~12:00
PM 1:00~4:00

ヤングテレホン

☎88-1004(直通)
AM9:00~PM4:00まで受付
勝山市役所 ☎88-1111

1 January

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2 February

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29						

○は広報発行日、□は家庭の日、◇は祝日、振替休日。

歴史の散歩道

(44)

煙草改会所

藩政末期における勝山藩の二大産業であった製糸と刻み煙草が明治に引き継がれて勝山の近代産業のもとになったことはよく知られている。

天保飢饉後の勝山藩は収益性の高い商品作物の生産を奨励し、その生産と加工・販売に藩がかかわる（保護・統制）ことで、藩財政の建て直しに努めていた。その一つが煙草の生産である。弘化年間（一八四四～八）勝山・大野藩では葉煙草「虫喰わず」の栽培を奨励していた。勝山では滝波・新保・五本寺・畔川・高島・郡などで栽培されていた。また、煙草刻みを業とする者は、嘉永六年（一八五三）二月五日付の「刻煙草改帳」によると一一九軒に及んだ。

嘉永六年勝山藩では「煙草改会所」を設け、元締役として有力商人の横山七郎右衛門・松村由兵衛・笠松五郎右衛門・林安右衛門の四名をあてた。会所には中村吉右衛門（木綿屋）の店を借りている。会所が設けられた理由は、当時勝山煙草は粗製濫造に流れ、かつての声価が次第にすたれていたからで

ある。

藩では水合健十郎・木原侘作に取締り方を命じて、葉煙草の耕作と精製の仕方の改良と取締りに力を入れ、次第に「鬼殺し」（独特の風味と辛味が農山漁村で人気）の名声が回復していった。安政元年（一八五四）には敦賀の木綿屋鹿七と売捌方契約を結んだ。同二年には松前藩へ、同三年には大阪方面へ販路（生糸とともに）を広げた。安政四年、藩は煙草改会所を「産物改会所」に拡大し、さらに製糸の発展へと力を入れたのである。

（勝山市文化財保護委員 増田公輔）



煙草改会所が置かれた現在の「木綿屋」（当時の建物はやや大野側にあった）



編集後記

▶新年あけましておめでとうございます。勝山市は今年の9月1日に昭和29年の市制施行から数えて50歳の誕生日を迎えます。▶新春号の表紙は白山です。勝山市が生まれた50年前にも今と同じ優しく気高い姿でこの町を見守っていた白山。きっと50年後もこの町に暮らす人々の心の支えとしてその美しい姿を見せてくれるのでしょうか。▶そして今年は行財政改革が本格的にスタートする年です。1月1日の市民年賀式のあいさつの中で市長が行財政改革推進に向けた決意についてふれています。勝山市の公式ホームページにあいさつの全文を掲載しましたのでごらんください。



休日・祝日救急当番医

診療時間▶AM9:00~PM5:00

1/18 (日)	河北小児科医院 ☎88-1234
1/25 (日)	福井社会保険病院 ☎88-0350
2/1 (日)	木下医院 ☎87-3333
2/8 (日)	奥越病院 ☎88-0024
2/11 (水)	福井社会保険病院 ☎88-0350
2/15 (日)	わかばやしこども内科クリニック ☎88-2415

問 消防署 (☎88-0400)



火災発生

☎88-5100(テープ吹き込み)

毎月第3日曜は

家庭の日

新しい年を迎え わが家の一年の計画をたてよう



交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成15年12月末	前年比
総件数	465件	+22
人身事故 (うち高齢者)	128件 (42)	+29 (+18)
死者 (うち高齢者)	1人 (1)	-1 (0)
傷者	173人	+49
物損事故	337件	-7



1月の納税

住民税▶4期
納期限▶2月2日(月)
口座振替▶1月26日(月)
国民健康保険税▶4期
納期限▶2月2日(月)
口座振替▶1月26日(月)



人口の動き

(12月1日現在)

	人数	前月比
男	13,579人	-13
女	14,806人	-9
合計	28,385人	-22
世帯数	8,106世帯	+1